

令和6年度射水市国民健康保険運営協議会

会 議 録

1 日 時 令和6年8月21日(水)

開議時刻 15時 閉議時刻 16時02分

2 場 所 射水市役所本庁舎 301会議室

3 出席委員 10名

| | |
|----------|---------------------|
| 被保険者代表 | 坂井芳則、尚和昌治、川腰 保、木倉康子 |
| 医師・薬剤師代表 | 梅崎 実、中沖一人、酢谷睦美 |
| 公益代表 | 前坪 孝、廣田一也(会長)、石黒朱美 |

4 欠席委員 深原一晃、宮田千嘉子

5 当局の出席者

- ・ 福祉保健部長 杉本 寿
- ・ 福祉保健部参事 轟 均
- ・ 福祉保健部次長 山口恵美
- ・ 収納対策課長 鎧塚英樹
- ・ 保険年金課長 藤井 明
- ・ 保険年金課長補佐 清水知昭
- ・ 国保・年金係主査 高井由紀子
- ・ 国保・年金係主事 高木明康

6 会議日程

1 開会

2 会長挨拶

3 議題

令和5年度国民健康保険事業特別会計決算見込について

国民健康保険の現況について

保健事業について

国民健康保険税について

4 報告事項

健康保険証の廃止に伴うマイナンバーカードの健康保険証利用について

5 閉会

〔会議内容〕

1 開 会 藤井保険年金課長から開会宣言

2 会長挨拶 廣田会長挨拶

3 議 題 (事務局資料説明)

令和5年度国民健康保険事業特別会計決算見込について

国民健康保険の現況について

保健事業について

国民健康保険税について

4 協議・意見交換

委 員 特定保健指導は希望された方に対し保健指導しているのか、それとも市で選んだ方に対し保健指導しているのか。

事 務 局 まずは特定健診の結果、数値が高かった方等へ各種保健指導プログラムへの参加を促すリーフレットを送付している。しかし、送付するだけでは手を挙げる人が少ないので、専門職が直接訪問して保健指導するといった取組もしている。いずれの場合も本人が保健指導を希望、了承された場合のみである。

委 員 薬剤師会でも重複服薬者などへ訪問指導を行っており、市役所でピックアップしたリストから薬剤師会でさらに絞り、本人から同意を得て初めて指導するという流れで行っている。なかなか本人から同意を得られないので、40%以上の実施率はすごいと思った。

5 報告事項(事務局資料説明)

健康保険証の廃止に伴うマイナンバーカードの健康保険証利用について

6 協議・意見交換

委 員 資格確認書は保険証から名前が変わるだけで、同じようなものというイメージでよいか。

事務局 よい。保険証と同じ大きさのカードに保険証と同じ情報が印字されたものである。

委員 そうであれば、マイナ保険証の普及がなかなか進まないような気がする。

事務局 先ほど説明したように、国はマイナ保険証には様々なメリットがあるのでぜひ取得し、利用してほしいとPRしている。医療機関へも普及のPRを依頼していると聞いている。

委員 支払基金からも患者へマイナ保険証を勧めるよう、依頼が来ているが、保険証に代わるものがあるのであれば、なかなか利用が進まないような気がする。高齢者は若い人が手伝わないとなかなか難しい。

マイナ保険証を読取り機で読み取ったときに、以前は高額医療制度の利用に同意されないとその人の負担割合が表示されなかった。その仕様が変更されたなどの情報はないか。

事務局 そこまでの情報は市へ入ってきていない。

委員 高額医療制度を利用することにデメリットがないため、同意されないケースはそれほどないと思うが、仮に同意されないと医療現場では負担割合がわからないため、結局は保険証を見ないといけなかった。

委員 射水市国保におけるマイナンバーカードの普及率はどれくらいなのか。

事務局 交付率でいうと79.5%である。また、マイナ保険証の登録割合は71.8%、利用率は26.61%である。全国的にも富山県は普及率、利用率ともかなり高い。

委員 私の医療機関の実感としては、利用率はもっと低い。高齢者はマイナ保険証を持ってこられないし、暗証番号も覚えておられない。

事務局 暗証番号を登録しなくてもよい、顔認証だけの機能のマイナンバーカードを新たに発行している。ただし、このマイナンバーカード

ではコンビニ交付などができない。また、マイナ保険証を持っている高齢者でも付き添いが必要な方は資格確認書を発行するなどの対応もとる予定である。国は普及率や利用率を上げるため、当初の厳格な運用から弾力的な運用に移行してきている。

委 員 薬局では不思議と高齢者もマイナ保険証を持っている人が多い。だんだんと増えている印象である。ただ暗証番号は覚えておらず、顔認証がほとんどである。

資格確認書に有効期限はあるのか。

事務局 国保では現在の保険証と同じく、1年間の予定である。当面の間は持っていない人へ職権で発行する予定である。

委 員 医療機関として怖いのは大規模な通信障害がおきてマイナ保険証が使えなくなった場合である。何か対応策はあるのか。

事務局 マイナ保険証を持っている人へ配付する予定の「資格情報のお知らせ」には負担割合が記載されているので、そちらで確認してもらう方法がある。また、スマートフォンにマイナ保険証の機能を搭載する動きも進んでいる。

これまでは医療機関で保険証だけを確認していればよかったものが、何種類も確認しなければならなくなってくる。

委 員 自宅では通信できていたのに医療機関では通信に障害があるといった場合もある。

事務局 現在でも保険証とマイナ保険証の両方を持って行ってもらっている。

委 員 団塊の世代が後期高齢者医療の方へ移行しているため、加入者数が減少しているとのことだが、今後の推移の見込みはどうか。

事務局 団塊の世代は令和4年度から6年度にかけて75歳になる。この3年間は毎年約千人が後期高齢者医療へ移行される。その後、後期高齢者医療へ移行していく人数は少しずつ減っていくものの、新たに加入する若い人も減っているため、しばらくは全体の人数も減っていく見込みである。

委 員 全体の人数の減に伴い税収も減ることがわかっているのなら、それを見越した対策が必要ではないか。

事務局 そのような点も見越して国保を県単位化し、財布を大きくして基盤を強化している。

委 員 後期高齢者医療のように保険者も統一するのか。

事務局 そこまではしない。あくまで各市町村が保険者である。

7 閉 会 廣田会長から閉会宣言

射水市国民健康保険運営協議会委員名簿

任 期（3年）令和5年2月1日～令和8年1月31日まで

令和6年7月20日現在

| 代表区分 | 氏名 | 就任年月日 | 関係団体 | |
|-----------------------|-------|-----------|---------------------|-------|
| 被保険者を代表する委員（4名） | 坂井 芳則 | 令和6年4月26日 | 射水市地域振興会連合会推薦 | |
| | 尚和 昌治 | 令和5年5月1日 | 射水市地域振興会連合会推薦 | |
| | 川腰 保 | 令和4年4月24日 | 射水市老人クラブ連合会推薦 | |
| | 木倉 康子 | 令和6年4月22日 | 射水市ヘルスポランティア連絡協議会推薦 | |
| 保険医又は保険薬剤師を代表する委員（4名） | 梅崎 実 | 令和5年3月7日 | 射水市医師会推薦 | |
| | 深原 一晃 | 令和6年6月14日 | 射水市医師会推薦 | |
| | 中沖 一人 | 令和5年2月1日 | 射水市歯科医師会推薦 | |
| | 酢谷 睦美 | 令和3年9月1日 | 射水市薬剤師会推薦 | |
| 公益を代表する委員（4名） | 前坪 孝 | 令和5年2月1日 | 射水市民生委員児童委員協議会推薦 | |
| | 廣田 一也 | 令和5年2月1日 | いみず野農業協同組合推薦 | 会長 |
| | 石黒 朱美 | 令和6年7月20日 | 射水市食生活改善推進協議会推薦 | |
| | 宮田千嘉子 | 令和4年4月1日 | 射水市母子保健推進員連絡協議会推薦 | 職務代理者 |